

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2024/04/26

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	37.03	-0.04
JPY/THB	0.2379	-0.0008
USD/JPY	155.65	0.30
EUR/THB	39.74	0.08
EUR/USD	1.0730	0.0031
USD/CNH	7.255	-0.018
SGD/THB	27.24	0.03
AUD/THB	24.14	0.05
USD/INR	83.33	0.01
USD Index	105.60	-0.26

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.552	0.036
10Y (THB)	2.750	0.025
5Y (USD)	4.719	0.063
10Y (USD)	4.704	0.062

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,329.8	5.3
WTI (Oil)	83.57	0.76
Copper	9,865.0	91.5

Stock

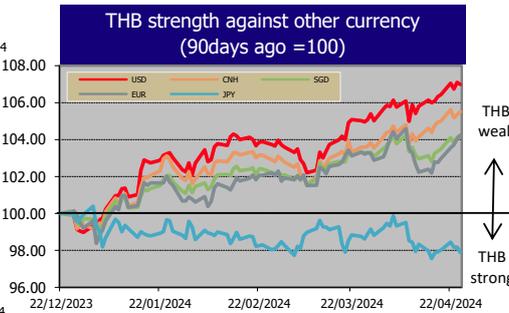
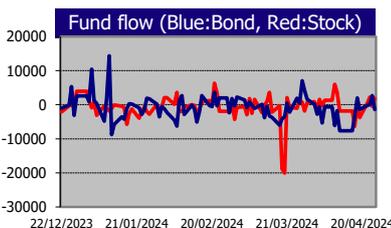
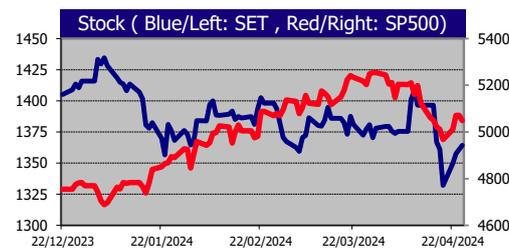
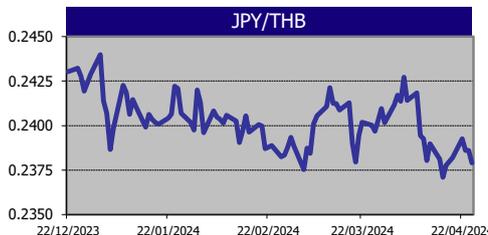
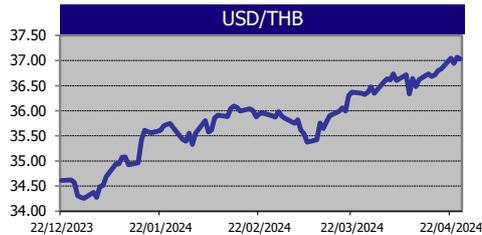
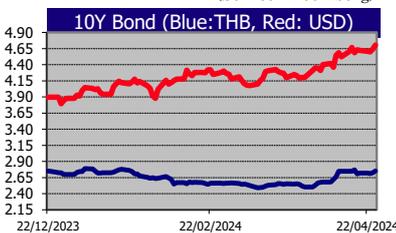
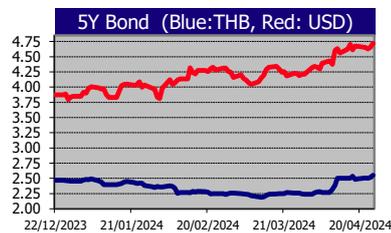
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,364.27	3.17
NIKKEI (JP)	37,628.48	-831.60
DOW (US)	38,085.80	-375.12
S&P500 (US)	5,048.42	-23.21
SHCOMP (CN)	3,052.90	8.08
DAX(GER)	17,917.28	-171.42

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	1,796	2252.5
Bond net flow	(1,390)	-4025.1

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

●昨日のドルパーツはほぼ変わらず。37パーツ台前半で取引を開始すると、前日の流れを引き継ぐ格好で上昇。早々に年初来高値を更新するも、昨年10月に付けた直近高値を前に失速。37パーツちょうど付近まで値を戻した。海外時間に入り、米第1四半期GDPは市場予想を下回る結果となるも、同時に発表された、第1四半期コアPCE価格指数、新規失業保険申請件数・継続受給者数が市場予想対比良好な結果となり、米金利が上昇。ドルパーツも上昇を見せるも、勢いは限定的となり、37パーツ前半からちょうど付近にかけての推移が継続。そのまま37.03レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

●昨日のドル円は上昇。155円台前半で取引を開始。本邦当局者による為替相場に係るコメントが控え目なものとなる中、ドル円は上昇を続け、バンコク時間正午頃には155円台後半を付けた。その後やや水準を戻し海外時間に入ると、強弱入り混じる結果となった米経済指標や、「日銀、国債購入縮小の方法検討」とのヘッドラインに上下する場面が見られたものの、終盤にかけては翌日に日銀会合の結果公表を控える中で、155円台半ばから後半付近での推移が続き、155.65レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

本日まで日銀金融政策決定会合が開催され、会合終了後に政策決定結果及び展望レポートを発表、日本時間15時30分には植田総裁による記者会見が開かれる予定とされている。本日の会合では、政策金利据え置きが見込まれ、声明文の国債買い入れに関する文言の修正が焦点となっている。また、植田総裁の記者会見は、追加利上げや国債買い入れ等の今後の金融政策に関する手掛かりを探る上で注視する必要がある。足許、市場では、国債買い入れ縮小の方法を検討するとの一部報道を受けて、債券が大幅安となり国内長期金利が上昇している。また、ドル円は、心理的節目と見られていた155円を超えて約34年ぶりの水準まで円安が進行、本邦通貨当局による円買い介入の警戒感が非常に高まっている状況。一方、昨日、イレン米財務長官が、円相場に対するインタビューで、「為替介入は極めてまれな出来事であるべき」と介入を牽制する発言が報じられており、本邦当局は非常に難しい舵取りを迫られている状況となっている。(前川)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgment by the recipients.